



千晶と千晴で運動指導

社会福祉法人旭福祉会
高齢者総合ケアセンター
やすらぎ園

齊藤 千晶さん(30歳)左
黒田 千晴さん(25歳)右

やすらぎ園は、昭和57年に特別養護老人ホームとして開園して以来、高齢者社会の問題を解消するため、多様な福祉サービスを提供し、地域の高齢者福祉の向上に貢献している事業所です。専門的な知識と最新の設備を備え、質の高いサービスを提供し、高齢者の生活を支えています。

——どんな仕事をしていますか

「パワーアップセンター」で運動による介護予防の指導・サポートを担当しています。利用者さんの状態に合わせた運動計画を作成し、マシントレーニング中心の運動と運動成果の検証をするなど、老化に対するリハビリテーション支援をしています。人によってできることやスピードが違うので、転倒やけがの発生といった注意点などを共有し、リスクを最小限にするように心がけています。

社会福祉法人旭福祉会

高齢者総合ケアセンターやすらぎ園

所在地／旭市イの3925-2

電話番号／63-9011

——旭市に来たきっかけは

齊藤さん：神奈川県出身ですが、体育系大学で介護予防を学び、事業所の見学をして、興味を持ち就職しました。

黒田さん：同じ大学出身の先輩の活躍を見て、島根県から旭市に移住して就職し、あっという間に3年が経ちました。

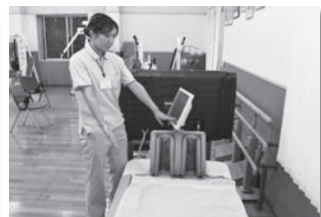
——仕事にやりがいを感じることは

齊藤さん：利用者さんとの関わりは難しいこともありますが、体調が良くなっていくのを見ると、元気をもらえます。利用者さんが健やかに過ごせるよう、運動を通したサポートに積極的に取り組んでいきたいです。

黒田さん：利用者さんに「ここに来ることが生きがい、ありがとう」と感謝されたときにやりがいを感じます。人の手を借りなくても、元気に生きていけるよう、多くの人を支えていきたいです。



運動のお手本をします



ベッド型マッサージ機を操作